

# うと 福祉だより

○この広報誌にかかる費用の一部は赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

ふれあいネットワーク

編集・発行  
熊本県宇土市浦田町44番地  
宇土市福祉センター内  
社会福祉法人**宇土市社会福祉協議会**  
☎0964-23-3756  
E-mail/utoshakyou@kumamoto.email.ne.jp  
URL/http://www.utoshakyou.jp/

印刷 社会福祉法人 熊本県コロニー協会  
コロニー印刷



西城園にて



西城園にて



芝光苑にて



景雅苑にて



照古苑にて

## 真夏のボランティア体験 —ワークキャンプ—

去る7月26日・27日・31日・  
8月2日・3日特別養護老人  
ホーム西城園(下網田町)・  
老人ホーム芝光苑(南段原  
町)・特別養護老人ホーム照  
古苑(南段原町)・介護老人  
保健施設景雅苑(上網田町)  
で平成29年度ワークキャンプ  
事業が開催され小学生21名・  
中学生8名が参加しました。  
これは、4施設にご協力をい  
ただき、市社会福祉協議会が  
主催した事業です。

ワークキャンプとは、未来  
の社会福祉を担う子どもたち  
が、福祉施設での交流や職場  
体験を通して、福祉やボラン  
ティア活動へのきっかけづく  
りを目的として、開催するも  
のです。

お年寄りや体の不自由な  
方々のお話し相手や、生活の  
お世話などの体験学習を通し  
て、誰もがいつでも、どこで  
も、偏見や差別なくボランティ  
ア活動できるような習慣を身  
につけることを目標としてい  
ます。活動を始めると一生懸  
命に取り組み、お年寄りに感  
謝されてみんな笑顔になっ  
ていきました。

## 今回のワークキャンプを通して

宇土中二年 宮崎仁礼

私は今回のワークキャンプは今年で二回目です。内容はほとんど同じですが、今年も新たな発見や学びが生まれました。

ワークキャンプの初めに、今の社会と照古苑について話をお聞きしました。そこでは、今の日本が少子高齢社会であること、介護をする人が減少傾向にあること、など色々話をされましたが、私が一番心に残っていた話は、「常にお年寄りへの敬意を持ち接すること」です。

世の中には、子ども、また体の不自由さの理由で差別や偏見が生じています。でも私は、同じ人間だからこそ助け合いながら生きていくべきだ、と思います。その点で、私は今日おばあちゃんと話しているときに、スタッフさんから「おじいちゃん、おばあちゃん達と話すときは、日線を同じにしてしゃべらなよ」と注意されました。その時私はふと、先ほど話をされたことを思い出しました。たと

えこつちが介護しているからといって、相手の人への敬意を忘れてはいけないなど、私は深く心にとめました。

私はその後も、色々な人と話したり、ゲームや運動をして楽しんだりしました。仲良くなっただ人もたくさんできました。でも、気づけばあと30分、20分と時間がせまってきました。

色々な人と楽しく過ごした分、別れるのが寂しくなってきました。私は最後に4人の方へメッセージを書かせて頂きました。そして今日一日楽しかったことと、お礼、感謝の気持ちを伝えてから、あの場を去りました。

今日のワークキャンプでは、学べた点、成長した点が2つ出ました。

1つ目は、色々な面で気を遣うことができた点です。最初は何をして良いかわからず、その場にたまたまでいた時もありました。けれど、おじいちゃん、おばあちゃんたちに声をかけたり、手助けをしたり、スタッフさんのお手伝いをしたりと、積極的に行動できたところが昨年より成長したと思います。

2つ目は、みんなとしっかり楽しめたことです。あるおばあ

ちゃんが言っていました。「家で過ごす時は、話す人がテレビぐらいしかおらんけん、何もおもしろくなか。だけどね、ここにおると、いろいろおしゃべりしたり遊んだりで毎日が楽しくなった」それは誰だつてそう。一人でいるよりみんなという方が何倍も楽しいに決まっています。なので、今日私がしっかりと楽しんで活動できたのは、自分だけでなくおじいちゃん、おば

あちゃんたちの励みにもなったと思います。

現時点での将来の夢は、薬剤師です。ですが、今回のような仕事もおもしろそうだなと思いました。その点も視野に入れておきたいと思います。これから、今のうちにこのような活動をたくさんして、たくさんの方の役に立つ仕事を探したいと思います。

## ワークキャンプに参加してみよう

宇土東小六年 前田彩花

私は、初めてワークキャンプに参加しました。最初申し込んだ時、とても不安で大変そうだなと思っていました。施設の中に入ってみると、お年寄りの方がたくさんいて緊張しました。今日、体験して心に残ったことは、2つあります。

1つ目は、「お年寄りの疑似体験」です。いろいろな装具をつけました。ひざやひじや手首の方にもつけました。装具を付けた後、足やうでが重くなった、耳がきこえづらくなったり、目が見えなくなったりしました。少し歩いてみると、かべにぶつかりそうになったりして、とても歩きづらかったです。お年寄りの方は、毎日このような、体で過ごしていて、とても苦労されていることがわかりました。だから、私のおじいさんやおばあさんの手をひっぱって一緒に歩きたいなと思いました。そして、バスや電車に乗った時は、お年寄りの方や、



お年寄りとの会話



紙芝居

障がい者、小さな子供に席をゆずってあげたいなと思いましたが、

2つ目は、「紙しばい」を読み聞かせをしたことです。お年寄りの方々に、紙しばいを読み聞かせをすることは初めてでした。紙しばいを読んでいる時は、お年寄りの方みんながしんけんな顔で話を聞いていて、紙しばいを読み終えたとき、笑顔で、大きな拍手をしてくださったので、とてもうれしかったです。

わたしは、ワークキャンプに参加してよかったなと思いま

た。いろいろな活動や体験をしたり、ちがう学校からきた友達と協力して、とても楽しい一日になりました。福祉についても興味があわいてきて、今後も、ワークキャンプに参加したいなと思いました。お世話をしてみても、お年寄りの方々が喜んでくれたから、とてもうれしい気持ちになりました。お年寄りの方とも少しお話ができてよかったです。これから学んでみたいことは、いろいろな福祉施設の工夫を調べてみたいなと思いました。

## 「高齢者・障がい者のための 成年後見相談会」 のお知らせ

成年後見制度や相続・遺言、財産管理、福祉サービスの利用などについて、司法書士と社会福祉士が無料で相談に応じます。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

### 相談例

- ひとり暮らしの今後が不安。
- 遺産分割協議をしたいけど、相続人の一人が認知症のようで心配。
- 障がいを持つ子供の将来が心配だ。
- 親の年金が勝手に使われているかも。

**日時** 平成29年9月16日(土)  
午前10時～午後4時

**場所** 熊本県司法書士会館  
(熊本市中央区大江四丁目4番34号)

**相談料** 無料

**方法** 面談相談(予約不要)  
電話相談(当日相談専用電話番号  
096-364-0800)

お問い合わせ先  
熊本県司法書士会事務局  
(電話 096-364-2889)

## 友愛訪問を実施しています。

宇土市社会福祉協議会では、宇土市内に在住する一人暮らしの高齢者に対して会話、見守り活動を実施しています。ボランティアが自宅に訪問し、安否確認を含めた声かけを行っています。

※希望される方は、宇土市社会福祉協議会までお問い合わせください。

### 対象者

65歳以上の一人暮らし高齢者で、自宅に引きこもりがちであり、外出・家族等の訪問の機会が週1回程度の方。

友愛訪問ボランティアを  
募集しています。



友愛訪問を行っていただけるボランティアさんを募集しています。無理のない範囲で活動を始めてみませんか？まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先 宇土市社会福祉協議会  
☎ 23-3756

# 地域サロンを始めませんか？

地域サロンとは、地域で過ごす高齢者の方をはじめ、様々な方が地域の身近な場所で気軽に集い、茶話会やレクレーション等を通して「仲間づくり」「健康づくり」をするための活動です。ご近所同士がコミュニケーションをとることが減ってきています。定期的集まることで顔なじみの輪を広げ、地域とのつながりを強化することを目的としています。



地域サロンで何をするの？

活動内容、時間、回数は住民の方で決定します！

**例** 茶話会、ゲーム、ビデオ体操、手芸など…  
月2回、第2・4水曜日、午前中など…



堂園地区



地域サロンの効果とは？

たくさんの仲間と出会い、交流することで自然に笑顔になり、心身ともに元気になります。

また、みんなでサロンを自主的に運営することで地域づくりの意識を持つことができます。

仲間づくり  
災害時の  
声掛け

孤立・  
閉じこもり  
防止

意識せず  
介護予防

様々な  
世代の人と  
交流

サロンの立ち上げを行いたい方は、いつでもお気軽にお電話ください。

お問い合わせ先：宇土市社会福祉協議会

☎ (23) 3756 担当：村上

## 募集

### 登録訪問介護員



社協では、居宅介護事業の募集人員 5名程度  
充実のため登録訪問介護員を 資格 ホームヘルパー1  
募集します。 級または2級・介護福祉士のいずれ  
でも可及び(普通) 運転免許証

募集期間 平成29年9月1日 年齢 おおむね60歳ぐら  
から29年10月2日

提出書類 履歴書 年 齢 いまで

選考 募集締切後、選考 賃 金 850円/1時間

(面接を行います。 貸 金 市社協③3756

※日時等は後日お知らせします。

## 寄附御報告

市社協に御寄附をいただきました。皆様の善意に心より感謝申し上げます。社会福祉事業に有効に使わせていただきます。

平成29年5月1日から平成29年7月31日受付分(敬称略)

▽宇土市

福祉センター囲碁同好会(金一封)



秘密厳守

相談無料

### 宇土ふれあい福祉相談所

宇土市福祉センターでは、市民の方々のいろんな相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※なお、相談に関係する書類をご持参ください。一部宇土市福祉センター以外の会場での相談もありますので、下記をご確認ください。

○専門相談(祝日の場合は休み)

- 家庭相談** (月・火・木曜日の8:30~17:00)  
山本 克則
- 婦人相談** (月・水・金曜日の8:30~17:00)  
黒田須美子
- 法律相談** (第3金曜日の13:00~16:00)  
荻迫 光洋弁護士  
(受付時間は12:30~15:30)  
受付順8名まで
- 成年後見相談** (第1金曜日の13:00~16:00)  
熊本県司法書士会
- 不動産相談** (完全予約)  
熊本県宅地建物取引業協会宇城支部
- 年金相談** (第1・第3木曜日の10:00~15:00)  
熊本東年金事務所(予約先:096-367-2503)  
会場:宇土市保健センター1階会議室
- 行政相談** (第2・第4水曜日 10:00~15:00)  
行政相談員  
会場:市役所防災棟会議室
- 介護相談** (予約制) 介護福祉士・介護支援専門員
- 権利擁護事業相談** (毎週火曜日 10:00~15:00)  
井上 秋利
- 生活困窮者総合相談** (月~金曜日の9:00~17:00)  
相談支援員

ふれあい福祉相談

月曜から金曜(10:00~15:00)(祝日の場合は休み)  
※日常生活の中の困りごと、悩みごとについて助言や援助を行います。

ふれあい福祉相談員

- 月曜 前川美智子
- 火曜 西村 敬司
- 水曜 西村 純子
- 木曜 栗原 律子
- 金曜 宮迫 亮平

※家庭相談、婦人相談、ふれあい福祉相談については下記電話及びFaxでも相談できます。

☎ 23-3757(代)  
FAX 22-4971

※その他の相談は原則会場までお越しください。

### うと自立相談センター

経済的な問題やお仕事のこと、生活上の困りごとなどについてご相談をお受けし、地域で安心して生活が送れるようご本人に必要な相談支援等を行います。

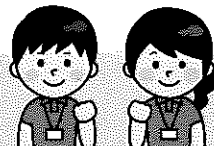
~対象となる方とその支援のかたち~

宇土市在住の方で、現在、いろいろな事情から経済的に困窮している方を対象に、今の困窮状態から早期に脱け出せるよう、それぞれの状態に応じた包括的で継続的な相談支援を行います。

相談受付:宇土市社会福祉協議会 ☎23-3756

開設時間:月~金曜日 9時~17時  
(年末年始休み)

相談は無料です。  
お気軽にご相談下さい。



お気軽にご利用ください

さまざまな相談窓口

宇土市消費生活センター(無料)

悪質な訪問販売、架空請求や多重債務に関する悩み等、お気軽にご相談ください。消費生活相談員が無料で相談に応じます。

※個人情報厳守  
お問合わせ先  
市消費生活センター  
☎ 23 3251

消費生活相談員の派遣

内容 老人会、町内会、婦人会等の会合に出向き、消費者トラブルの事例、解決の方法、契約の基礎について講演します。

講師 消費生活相談員  
講師料は無料です。

場所 市役所別館一階  
日時 月曜日から金曜日  
(木、祝日を除く)

お問合わせ先  
市商工観光課  
☎ 22 1111 (内線612)

お問合わせ先

市商工観光課  
☎ 22 1111 (内線612)

司法書士無料相談

日時 第4木曜日 午後1時~4時(電話相談はできません)  
※要電話予約

場所 市消費生活センター

※市役所別館一階  
相談方法 来所(1人30分以内)

受付順6名まで

# ふくしがわかるクイズ

パート98

次の2つの問題の中から正解と思われるものをそれぞれ1つ選んで回答を官製ハガキに記入のうえ、ご応募ください。

さて、この事業の名称で正しいのは次のどれでしょうか。

- A 友情訪問
- B 友好訪問
- C 友愛訪問

①宇土市社会福祉協議会では、宇土市内に在住する一人暮らしの高齢者に対して会話、見守り活動を実施しています。ボランティアが自宅に訪問し、安否確認を含めた声かけを行っています。65歳以上の一人暮らし高齢

者で、自宅に引きこもりがちであり、外出・家族等の訪問の機会が週1回程度の方を対象として行っております。

②ご近所同士がコミュニケーションをとることが減ってきているので、定期的が集まることで顔なじみの輪を広げ、地域とのつながりを強化することを目的として事業を行っております。具体的には、地域で過ごす高齢者の方をはじめ、様々な方が地域の身近な場所であらゆる茶話会やレクリエーション等を通して「仲間づくり」「健康づくり」を行うものです。この活動に参加することで、たくさん仲間と出会い、交流することで自然に笑顔になり、心身ともに元気になると思います。また、みんなで自主的に運営することで地域づく

りの意識を持つことができます。さて、この活動の名称で正しいのは次のどれでしょうか。

- A 地域サロン
- B 地域メロン
- C 地域コロソ



## 〔応募方法〕

官製ハガキに問題の答え、住所(宇土市以外は不可)、氏名、年齢、ご意見・ご要望を記入のうえ、〒869-0492宇土市浦田町44市社協「ふくしがわかるクイズ」係までお寄せください。全問正解者の中から抽選で10名の方に千円相当の図書カードをプレゼントします。メ切は10月2日(当日消印有効)。なお、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

(前回の正解は①B、②Aでした。)

福祉マンガ 和モ山

## みんないいひと みんないいこと

提供 相模原社協

